

問1 熱帯や亜熱帯地域で見られ、コーヒーやサトウキビ、天然ゴムといった輸出を目的とした商品作物を、多くの労働者を雇って大規模に栽培する農園の名称を答えなさい。 (2024年 島根県公立入試 類似)

- | | | | |
|-----------|-------------|------------|---------|
| 1. オアシス農業 | 2. プランテーション | 3. 企業の穀物農業 | 4. 焼畑農業 |
|-----------|-------------|------------|---------|

問2 各地域の気候条件と、その土地で伝統的に主食として食べられてきた料理の主原料との組み合わせについて述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2021年 高知県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. メキシコでは冷涼な気候に適した小麦が、フランスでは乾燥に強いトウモロコシが、ベトナムでは温暖湿潤な気候に適した米が、それぞれ主食の原料として利用されている。 | 2. メキシコでは乾燥に強いトウモロコシが、フランスでは冷涼な気候に適した小麦が、ベトナムでは温暖湿潤な気候に適した米が、それぞれ主食の原料として利用されている。 | 3. メキシコでは乾燥に強いトウモロコシが、フランスでは温暖湿潤な気候に適した米が、ベトナムでは冷涼な気候に適した小麦が、それぞれ主食の原料として利用されている。 | 4. メキシコでは温暖湿潤な気候に適した米が、フランスでは冷涼な気候に適した小麦が、ベトナムでは乾燥に強いトウモロコシが、それぞれ主食の原料として利用されている。 |
|---|---|---|---|

問3 南アジアに位置し、世界第1位の人口を抱えるインドにおいて、国民の約8割という圧倒的多数に信仰されている宗教の名称として正しいものを選びなさい。この宗教では、聖なる川とされるガンジス川での「沐浴」が重要な宗教的行為とされています。 (2016年 佐賀県公立入試 類似)

- | | | | |
|----------|----------|-------|-----------|
| 1. キリスト教 | 2. イスラム教 | 3. 仏教 | 4. ヒンドゥー教 |
|----------|----------|-------|-----------|

問4 ある地域の気候統計において、気温が温暖である一方で、夏季の降水量が極端に少なく、その時期にぶどうやオリーブの栽培が行われている場合、その地域の農業的特徴について述べた文として正しいものはどれですか。 (2026年 福島県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 乾燥に強い樹木作物と、冬の降水を利用した冬小麦の栽培を組み合わせている。 | 2. 一年中平均して降る雨を利用し、酪農と食料作物の栽培を組み合わせている。 | 3. 広大な土地に大型機械を導入し、春に種をまく春小麦の栽培を主に行っている。 | 4. 季節風による夏季の多雨を利用し、二期作による稲作を大規模に行っている。 |
|---|--|---|--|

問5 乾燥地域の伝統的な住居が、木材ではなく「日干しれんが」を主な材料としている理由として、地域の自然環境と関連付けて説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2020年 愛媛県公立入試 類似)

- | | | | |
|-----------------------------------|------------------------------|-------------------------------|------------------------------------|
| 1. 激しい風雨から家を守るために、最も重量のある材料を選んだから | 2. 森林資源が豊富であるが、加工技術が未発達だったから | 3. 降水量が多いため、湿気に強い無機質な材料が必要だから | 4. 降水量が少なく樹木が育ちにくいため、身近にある土を利用したから |
|-----------------------------------|------------------------------|-------------------------------|------------------------------------|

問6 世界の諸地域の気候について述べた文として、標高と気温の関係を正しく説明しているものはどれですか。 (2018年 大分県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|---|-------------------------------------|
| 1. 同じような緯度の地点であれば、標高が高くなるにつれて平均気温は低くなる | 2. 同じような緯度の地点であれば、標高が高くなるにつれて平均気温は高くなる | 3. 標高の高い地域では、赤道に近いほど季節風の影響を強く受けて気温が上昇する | 4. 標高が変化しても、緯度が同じであれば平均気温が変化することはない |
|--|--|---|-------------------------------------|

問7 二〇〇八年と二〇一八年の統計において、いずれも生産量が多く、世界のとうもろこし生産の上位を占めている国々の組み合わせとして適切なものはどれですか。 (2021年 神奈川県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------------------------|-----------------------------|------------------------|----------------------|
| 1. アメリカ合衆国、中国、ブラジル、アルゼンチン | 2. アメリカ合衆国、中国、オーストラリア、南アフリカ | 3. アメリカ合衆国、インド、ロシア、カナダ | 4. 中国、ブラジル、フランス、ベトナム |
|---------------------------|-----------------------------|------------------------|----------------------|

問8 ロシアの首都であるモスクワの雨温図に見られる気候的特徴について、その内容を正しく説明しているものはどれですか。 (2022年 香川県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 一年中気温が高く、毎月多くの降水があるため、気温の年較差がほとんど見られない。 | 2. 夏と冬の気温差が非常に大きく、冬は零下10度近くまで冷え込み、年間を通して一定の降水がある。 | 3. 夏は高温で乾燥し、冬に集中して雨が降るため、年間を通じた降水量の変化が激しい。 | 4. 最も暖かい月の平均気温でも10度未満であり、一年を通して地面が凍結している。 |
|--|---|--|---|

問9 ブラジルは世界最大のサトウキビ生産国であり、その生産背景にはエネルギー政策も深く関わっています。ブラジルにおけるサトウキビの利用や生産状況に関する記述として、最も適切なものはどれですか。 (2015年 長崎県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|--------------------------------------|---------------------------------------|
| 1. バイオエタノールの原料として利用され、ガソリンの代替燃料として普及している。 | 2. アメリカ合衆国から輸出された種子を用いて、温帯地域での栽培に特化している。 | 3. 熱帯雨林の保護を目的に、生産量を厳しく制限する政策がとられている。 | 4. アフリカから伝わったカカオの栽培技術を応用し、近年生産量が急増した。 |
|---|--|--------------------------------------|---------------------------------------|

問10 唯一神アッラーを信仰し、聖典である「コーラン」に従って生活を送る宗教について述べたものとして、最も適切なものはどれですか。 (2019年 佐賀県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 1日5回の礼拝を行い、断食の月には日中の飲食を控えるなど、宗教が生活の規範となっている。 | 2. 特定の神を持たず、修行を通じて心の安らぎを得ることを目的とし、東南アジアの大陸部で広く信仰されている。 | 3. 神の愛と隣人愛を説き、日曜日には教会で礼拝を行い、パンとワインを用いた儀式を大切にしている。 | 4. 牛を神聖な動物として大切にするため牛肉を食べず、カーストと呼ばれる身分制度の歴史的影響が残っている。 |
|---|--|---|---|

問11 乾燥帯の地域で行われている「遊牧」という生活様式において、人々が移動を繰り返しながら家畜を飼育している理由として、最も適切な説明はどれか。 (2026年 大阪府公立入試 類似)

- | | | | |
|--|----------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|
| 1. 大規模な牧場を柵で囲い、効率的に食肉や乳製品を輸出するために生産を行うため | 2. 降水量が少なく、家畜の餌となる草や水が一箇所で不足するため | 3. 森林を焼き払って灰を肥料とし、農地を定期的に変えながら栽培を行うため | 4. 家畜が病気になるのを防ぐために、常に新しい土地の空気に触れさせるため |
|--|----------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|

問12 アフリカ北部からアラビア半島にかけて広がる地域において、羊や「らくだ」が伝統的な生活の中で重要な食料源として重宝されてきた理由として、環境面から説明したものとして適切なものを選びなさい。 (2024年 山口県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 冷帯のような寒冷な気候において、体温を維持するために必要な厚い脂肪分を最も蓄えやすいから。 | 2. 広大な森林地帯での移動に適しており、野生の木の実や果実を効率よく採取するための動力となるから。 | 3. わずかな草や水でも生きられる耐性があり、水資源の乏しい過酷な環境下でも肉や乳を供給できるから。 | 4. これらの家畜は大規模な灌漑設備を用いた企業の牧畜において、最も輸出効率が良い品種であるから。 |
|--|--|--|---|

答え合わせ・解説

問1	答え 2 プランテーション	熱帯・亜熱帯の低緯度地域で展開される大規模な農業形態です。かつて植民地であった地域を中心に、先進国の資本や技術と、現地や他地域からの安価な労働力を組み合わせて、特定の輸出用作物を生産します。これにより、特定の作物の輸出に経済を依存するモノカルチャー経済が形成される要因となりました。
問2	答え 2 メキシコでは乾燥に強いトウモロコシが、フランスでは冷涼な気候に適した小麦が、ベトナムでは温暖湿潤な気候に適した米が、それぞれ主食の原料として利用されている。	農業は気候条件に強く制限されるため、伝統的な食文化はその土地で収穫できる作物に基づいています。メキシコなどの新大陸原産のトウモロコシは乾燥に強く、タコスの原料となります。フランスなどのヨーロッパで広く栽培される小麦は、パン（バゲット）の原料となります。モンスーンの影響を受けるアジアのベトナムでは、雨の多い気候を活かした稲作が盛んであり、米が主食の柱となっています。
問3	答え 4 ヒンドゥー教	インドの文化や社会に深く根付いているヒンドゥー教は、同国の人口の約80%が信仰する多神教です。信者にとってガンジス川は神聖な存在であり、その水で身を清める「沐浴」を行うことで、現世の罪を洗い流せると信じられています。仏教はインドで誕生しましたが、現在のインド国内での信仰割合はわずかです。
問4	答え 1 乾燥に強い樹木作物と、冬の降水を利用した冬小麦の栽培を組み合わせている。	地中海性気候下の農業は、夏季の乾燥に耐えられるオリーブやぶどうなどの樹木作物と、比較的雨の多い冬季に成長させる小麦の栽培を組み合わせることが一般的です。酪農を中心とするのは西岸海洋性気候で見られる混合農業の特徴であり、季節風を利用するのはアジアなどの温帯湿潤気候や熱帯モンスーン気候の特徴です。
問5	答え 4 降水量が少なく樹木が育ちにくいと、身近にある土を利用したから	住居の形式は、その地域の気候や入手可能な資源に強く影響されます。乾燥帯では樹木の生育が難しいため、木材資源が不足しています。その代わり、乾燥した土地で豊富に得られる土を原料とした日干しれんがを用いることで、現地の環境に適応した住居を築いてきました。日干しれんがの厚い壁は、強い日差しによる熱を遮る効果も持っています。
問6	答え 1 同じような緯度の地点であれば、標高が高くなるにつれて平均気温は低くなる	気温は高度が上がるにつれて下がる性質（高度減率）があるため、赤道付近のような低緯度地帯であっても、標高の高い場所では平地より気温が低くなります。一般的に標高が100m上がるごとに気温は約0.6度下がるとされています。
問7	答え 1 アメリカ合衆国、中国、ブラジル、アルゼンチン	とうもろこしは世界的に生産量が多い農作物ですが、特にアメリカ合衆国と中国が圧倒的な生産量を誇ります。これに南米のブラジルとアルゼンチンを加えた四カ国は、広大な農地や近代的な農業技術、気候条件などを背景に、継続して世界の生産上位に位置しており、国際的な輸出市場においても大きな影響力を持っています。
問8	答え 2 夏と冬の気温差が非常に大きく、冬は零下10度近くまで冷え込み、年間を通して一定の降水がある。	モスクワが属する亜寒帯（冷帯）は、大陸内部に位置することが多いため、海の影響を受けにくく、夏と冬の気温差（年較差）が大きくなります。雨温図上では、気温を示す折れ線グラフが急な山型を描き、降水量を示す棒グラフは極端な乾燥期がなく並んでいるのが特徴です。
問9	答え 1 バイオエタノールの原料として利用され、ガソリンの代替燃料として普及している。	ブラジルでは1970年代の石油危機をきっかけに、輸入石油への依存度を下げるため、自国で大量に生産できるサトウキビからバイオエタノールを製造する国家プロジェクトが推進されました。現在では、エタノールとガソリンのどちらでも走行できるフレックス燃料車が広く普及しており、サトウキビは食料としてだけでなく、重要なエネルギー資源としての役割も担っています。
問10	答え 1 1日5回の礼拝を行い、断食の月には日中の飲食を控えるなど、宗教が生活の規範となっている。	イスラム教では、聖典コーランに基づき、礼拝や「ラマダン」と呼ばれる月に行われる断食などの義務が定められています。生活全般が宗教的規範と密接に結びついているのが特徴で、豚肉の摂取や飲酒が禁じられていることもその一環です。
問11	答え 2 降水量が少なく、家畜の餌となる草や水が一箇所では不足するため	乾燥帯は蒸発量が降水量を上回り、植物が育ちにくい環境にあります。一箇所に留まり続けると家畜が周囲のわずかな草を食べ尽くし、飲み水も枯渇してしまうため、限られた資源を求めて広い範囲を移動し続ける必要があります。なお、特定の場所で柵などを用いて飼育する方法は「放牧」と呼ばれ、森林を焼く手法は「焼畑農業」と呼ばれます。
問12	答え 3 わずかな草や水でも生きられる耐性があり、水資源の乏しい過酷な環境下でも肉や乳を供給できるから。	乾燥帯は年間降水量が蒸発量よりも少なく、農業に利用できる水が極めて限られています。そのため、大量の水を必要とする牛などの飼育は難しく、乏しい植生でも生き抜く力が強い羊やらくだが選ばれてきました。人々はこれらの家畜と共に水場や草地を求めて移動（遊牧）することで、厳しい自然環境の中でも安定してタンパク質や脂質などの栄養を得る工夫をしてきました。